

「感染しない」「感染させない」を合言葉に

有田史談会 月例通信

コロナに負けない！

事務局 中村貞光
090-4740-4752



坂井会長からのメッセージ！

■史談会の皆様お元気ですか？先月は前田さんの案内で「有田八十八所札所巡り」で、久しぶりの屋外活動を行うことが出来ました。

11月は大串さんの案内で波佐見の窯跡見学が計画されています。また、11月19日～23日は第18回秋の陶磁器まつりが開催されます。樹齢1000年の大イチョウをはじめ、有田の山野が一番輝く季節です。県内外から沢山の方々が訪れるものと思われま。コロナやインフルエンザの予防対策を行いながら、有田のPRをしたいと思ひます。

10月13日より今右衛門古陶磁美術館にて「十三代今右衛門展」が開催されています。昭和50年の十三代今右衛門襲名から最晩年までの四半世紀にわたる円熟期の作品が展示されています。深淵なる美の新たな可能性を求め続けられた人間国宝十三代今右衛門さんの想いの足跡が、作品と作陶に寄せる想い等、自らの言葉を添えて紹介されています。「作る人の人間性が、作る人の人生観が、そして作る人の高い美意識が、そしてその人の好きな文様を通じて語り掛けてくる時、その作品は時代と関係なく生き続けるのではないかと思う」— 十三代今右衛門

2回見学しましたが、その度に十三代今右衛門さんのお人柄がにじみ出た作品ばかりで感動致しました。会員の皆様も是非ご鑑賞されることをお勧めします。

坂井勝也

事務局の独り言

■朝晩の気温が下がり秋を通り越して初冬？の感じさえるこの頃です。体感温度が年々下がるのは年齢のせいでしょうか？

退院から2ヵ月が過ぎました。退院後二度目の検診を受けましたが、血圧が若干下がり気味で、降圧剤を減量する指示を受けました。

12月の検診予定が早めの受診になりましたが、「体調の異常を感じる時は躊躇わずいつでも受診して下さい。」との主治医からのアドバイスにとっても安心感があります。救ってもらった命ですから、無理をせず過していきたくと思っています。20年以上続けてきたウォーキングは、退院後からのんびり散歩に変わりました。

「有田八十八所札所巡り」

■コロナ禍で中断していた「有田八十八所札所巡り」を9名の参加で10月11日再開しました。

当日は山辺田窯跡の陶山社前の駐車場に集合し、32番札所からスタートして、30番札所（黒牟田）→31番札所（応法）→33番札所（清六）→34番札所（三代橋）の順に巡りました。



古窯跡(波佐見)見学を実施します！

■今月は波佐見の古窯跡見学を予定しています。国史跡の畑ノ原窯跡や古皿屋窯跡・山似田窯跡等も見学します。

集合場所 県境・東峠駐車場（戸杓の先）

※スクールバスの停留所に広場があります。

実施日時 11月15日 9:00～11:30



畑ノ原窯跡（国史跡）

なお、波佐見地区には30ヵ所以上の窯跡があるので、皆様の要望次第では来月以降も波佐見地区内の窯跡巡りも計画いたします。